

マンションの地震防災対策

～安全・安心な在宅避難生活を目指して～

今年で東日本大震災から10年が経過しました。

この間、毎年のように大地震や風水害が日本各地で発生しています。ここ東京でも今後30年以内にマグニチュード7クラスの地震が起こる確率は70%といわれ、いつ発生しても不思議ではありません。

大地震発生後も、自宅での生活を続ける「在宅避難」を行うためには、飲料水や食料の備蓄、家具類の転倒防止対策などの「自助」の備えはもとより、マンションにお住まいの方々による居住者の安否確認や災害情報の収集・伝達、救援物資の配布などの「共助」の取組が重要です。

今回の講習会では、過去の大地震によるマンションの被害事例や防災対策を紹介し、マンション内の共助の取組に活かせる内容となっています。

この講習会をきっかけに、お住まいのマンションの防災対策について、ぜひ考えてみましょう！
なお、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、オンライン配信による開催となります。

開催方法：オンライン配信



期 間：令和3年3月25日(木)～5月31日(月)

《オンライン配信の視聴方法》

- 事前に収録した動画を区のホームページや公式YouTubeにて配信します。
- ホームページやYouTubeへのアクセス方法は、裏面をご覧ください。
- インターネットの通信料は視聴される方の負担となります。
- 講習会の資料は、ホームページからダウンロードしてください。

《講師》

吉川 忠寛 氏

(株)防災都市計画研究所・代表取締役所長)



- ・都市防災論・災害社会学専攻。博士（社会学）。
- ・東京大学生産技術研究所リサーチフェロー、早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員、芝浦工業大学非常勤講師、内閣府「地域防災力の向上を目指すアドバイザーボード」委員などを兼務。
- ・著書に『災害社会学入門』（弘文堂）、『復興コミュニティ論入門』（弘文堂）、『津波被災地の500日』（早稲田大学出版部）、『阪神大震災の社会学』（昭和堂）、『震災復興の政策科学』（有斐閣）など（共編・共著含む）。
- ・2000年に「都市住宅学会 学会賞（論文賞）」受賞。

《問合せ先》

中央区総務部防災課防災担当

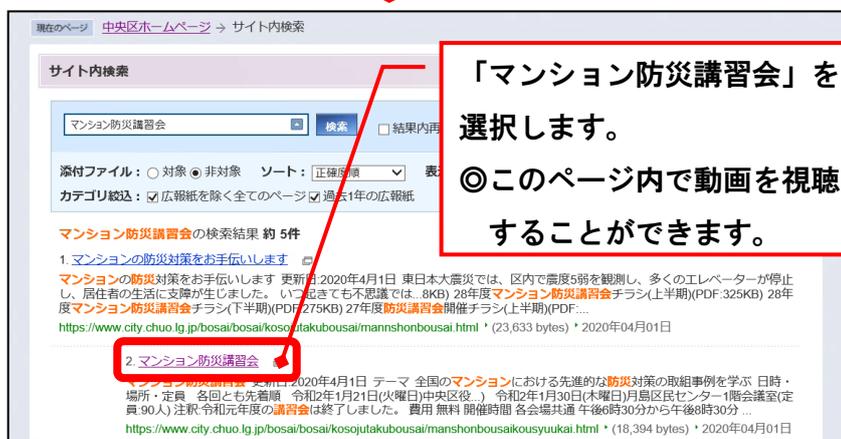
電話：03（3546）5510

アクセス方法

《ホームページからのアクセス方法》



ホームページのトップ画面で「マンション防災講習会」と検索してください。



「マンション防災講習会」を選択します。
◎このページ内で動画を視聴することができます。



二次元コードからアクセスすることもできます。

《YouTubeからのアクセス方法》



YouTubeのトップ画面で「中央区役所」と検索してください。



二次元コードからアクセスすることもできます。

中央区の公式チャンネルに動画を掲載しています。